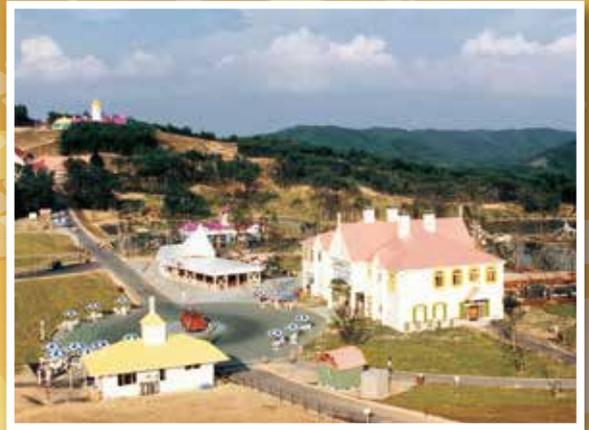




大河ドラマ「毛利元就」放映(平成9年)

あきたかたの



ニュージーランド村開園(平成2年)



神楽門前湯治村オープン(平成10年)

平成

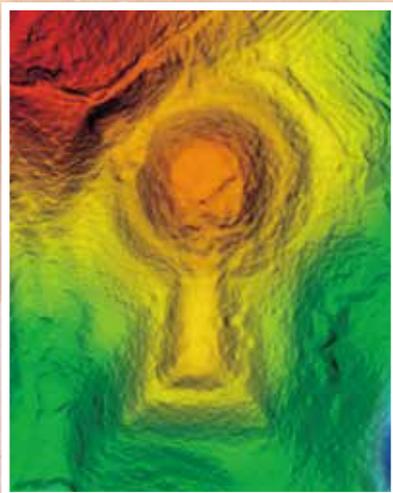


豪雨被害からの芸備線再開(平成31年)

～高田郡から安芸高田市へ～

from 1989
to 2019

平成31年 4月27日(土)～
令和元年 6月23日(日)



甲立古墳の発見(平成20年)



6町合併により安芸高田市誕生(平成16年)



広島アジア大会(平成6年)

安芸高田市歴史民俗博物館

〒731-0501 広島県安芸高田市吉田町吉田278番地1 TEL 0826-42-0070

■入館料/大人300円(200円) 小人150円(100円) ※()団体20名様以上

■開館時間/9:00～17:00 休館日/月曜日(4/29,5/6は開館)、4/30、5/7

■アクセス ○自動車 中国道高田ICより15分 山陽道広島ICより国道54号線で約1時間

○バス 広島バスセンター又はJR可部駅より「吉田」行、「安芸高田市役所前」下車

こどもの日(5月5日)は小・中学生入館無料

あきたかたの平成

～高田郡から安芸高田市へ～

30年余り続いた平成が終焉をむかえ、新しい元号は令和となりました。この30年間、記憶に新しい東日本大震災をはじめ日本中で様々な出来事がありましたが、安芸高田市も激動の時代でした。特に平成の大合併による新市の誕生は、行政の枠だけにとどまらず、住民生活にとっても大きな変化がありました。

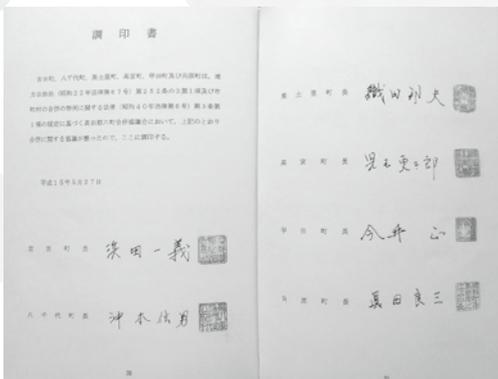
当館は、安芸高田の歴史に深くかかわる資料を収集し、未来へ伝えることを使命の一つとしています。この企画展では、高田郡時代から合併を経て安芸高田市となった平成の歴史を振り返ります。貴重な資料や写真を通じて、ほんの少し前が歴史になっていく様子と地域の変化について紹介します。

【平成の高田郡・安芸高田市年表】

平成	西暦	主な出来事
元	1989	湧永記念体育館完成(湧永レオリックホームグラウンド)
2	1990	吉田町歴史民俗資料館開館(現当博物館) 広島ニュージューランド村オープン
4	1992	サンフレッチェ広島誕生、清神社にて必勝祈願
5	1993	サンフレッチェユースチーム開校式。湧永庭園開園
6	1994	広島アジア大会開催、土師ダムでカヌー競技実施
8	1996	「元就村」オープン 大通院谷遺跡調査開始(～2003)
9	1997	NHK大河ドラマ「毛利元就」放映 原田はやし田、国無形民俗文化財に指定
10	1998	神楽門前湯治村オープン 吉田サッカー公園竣工(サンフレッチェ練習拠点)
11	1999	たかみや湯の森オープン
13	2001	八千代の丘美術館開館
14	2002	高田郡6町合併協議会設置
16	2004	高田郡6町合併により安芸高田市誕生 道の駅「北の関宿 安芸高田」落成
19	2007	安芸高田市役所新庁舎・文化センター落成
20	2008	甲立古墳発見。広島ニュージューランド村閉園
23	2011	東日本大震災、被災地にて救援活動 第1回高校生の神楽甲子園開催
28	2016	甲立古墳国史跡に指定
30	2018	三江線廃線。西日本豪雨災害の影響で芸備線運休
31	2019	芸備線暫定的に運転再開



サンフレッチェ広島歓迎会パンフレット(平成5年)



高田郡6町合併調印書(平成15年)



甲立古墳の国史跡指定の通知(平成28年)

《展示解説》

日時：会期中第2・第4土曜日(4/27, 5/11, 25, 6/8, 22)
各回11時より

場所：企画展示室

解説：当館学芸員

※予約不要です。お気軽にご参加下さい。